



すびっこ 美術館

舟石川幼稚園

木暮 ひなたちゃん



玉入れ

運動会で玉入れをしたときの絵を描いてくれたのは、ひなたちゃん(6歳)。練習では白組になかなか勝てず、先生と一緒に秘密の特訓をしたそうです。「本番ではいっぱい入ったんだよ!」と、少し照れながら話してくれました。

ぼくの夢 わたしの夢



夢は…。 “薬剤師”

石神小学校6年 ●小松 唄菜

わたしの夢は、いろいろな人を助ける薬剤師になることです。目指そうと思ったきっかけは、薬剤師さんが薬を渡す人に詳しく薬のことを教えたり、お年寄りの方にはよく聞こえるように説明したりする姿が、とてもかっこよかったからです。

薬剤師になるために今頑張っていることは、勉強です。たくさんの薬の名前や、その薬の効果などを覚えなければならないからです。間違えてしまうと大変なので、勉強をして、記憶力を高めたいです。

もう1つは、教える力を身に付けることです。薬のことを詳しく教えられるようになるために、友達が分からない問題があったら教えるなどして、どうしたら相手に分かりやすく伝えられるのかを考えています。わたしもいつかこのように、薬の力で、病気で苦しんでいる人を助けてあげられるような薬剤師になりたいです。

わが家の子育てノート

飛田 紗莉

やっと、会えた。安心した——帝王切開での出産を終え、無事に生まれてきてくれたわが子に、初めて会えたときの気持ちは忘れられません。

私が長男の理空(8歳)を生んだのは18歳のときでした。分からないことだらけの子育てに加え、周りの友だちは遊んでいる時期でもあり、正直、辛いと思うことがたくさんありました。友だちとの約束は、子育て優先で断らなくてはならないし、もちろん自分の時間は持てないし、環境の変化や周りの目も気にしながら、悩んだときは親や友だちに相談して、なんとか乗り越えることができました。

子育てに慣れてきたころ、次男の翼(3歳)が生まれました。男の子2人兄弟のせいかわ、おもちの取り合いなど、ケンカが絶えず、大変なことが多い毎日です。でも、元気があふれることは良いこと!と思えば、悪さをしたときは愛情を持って叱っています(笑)。

今年の6月から、私は仕事を始めました。家事・子育て・仕事に追われ、疲れたときに、ちょっとしたことでも子どもたちにつきつく当たってし

まうことがありません。その度に、とても後悔します。また、主人と休みが合わないため、家族で遠出をすることができず、子どもたちに我慢をさせてしまうことも増えました。出掛けられる時間ができたら、今しかできないことを思う存分、一緒に楽しみたいと思っています。

目まぐるしい毎日の中で、私が頑張っているのは、一番近くで子どもたちの成長を見られるからです。長男は時々ですが、お風呂掃除や血洗などの家事を手伝ってくれます。お兄ちゃんになってからは、散歩や公園に出掛けるときに、車が通ると「危ないよ」と、弟に教えてくれるようになりました。次男は最近、言葉数が増え、お話が上手になってきました。ニコニコと笑顔を見せてくれる次男と話すことが、私の癒しにもなっています。

2人には、思いやりと、優しさを持って、成長してほしいです。これからも、一番近くで見守っているからね。



ぜひご利用ください!



村公式アプリ 「こちら東海村」



村公式子育て応援アプリ 「のびのび子育て帳」



村公式フェイスブック 「東海村ご当地レポーター」



村公式ツイッター 「東海村」